

# ワードでデザイン入門

## 第1部 用紙の基本

### 1. デザインの基本は用紙から

デザインというと皆さんは「きれいな絵」や「加工された写真」などを思い浮かべる方が多いと思いますが、デザインとは design（設計する、立案する）という意味です。皆さんのまわりに存在するすべての物は必ず誰かが設計（デザイン）して作られたものです。ワードでデザインするということは、皆さんが作りたいものをワードというソフトを使って表現するということです。そこで重要なことは、以下の点です。

- 何を作りたいか？（チラシ、ポスター、パンフレット、ハガキ、名刺など）
- 用紙のサイズは？（大きなポスターサイズ、A4、B4、A3、ハガキサイズなど）
- 用紙の品質は？（厚み、インクジェット専用用紙、光沢紙、両面印刷）
- 何枚印刷したいか？（1枚、数枚、100枚、1000枚、10000枚以上）
- 予算は？（なるべく安く作りたい、きちんとした品質が保証されるレベル）

たぶん一番最初に考えなければならないのは用紙のサイズです。用紙のサイズをいかに適切なサイズでデザインを始めると、後ですべてのデザインをやり直さなければならなくなることもあります。

### 2. 用紙のサイズを決めましょう

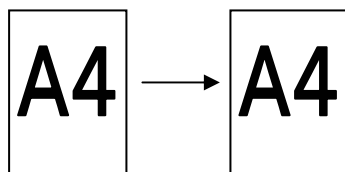
用紙のサイズには、2つのサイズがあります。それは、ワードでデザインを作成する時に用いるサイズとプリンタで印刷する時のサイズです。皆さんが持っているプリンタは通常A4サイズの紙を印刷することはできますが、A4より大きなサイズや、名刺サイズなどの小さなサイズは印刷することはできません。また、最近では縁なしプリントができるプリンタも発売されてはいますが、それ以外のプリンタでは、用紙の端まで完全に印刷することはできません。これらの印刷の制約の中でワードでいかにデザインすればよいかを最初に考える必要があります。

#### A. 等倍印刷

ハガキ→ハガキ

B5→B5

A4→A4



#### B. フィットページ印刷

ハガキ→B5

B5→ハガキ

A4→ハガキ

B4→ハガキ

A3→ハガキ

ハガキ→A4

B5→A4

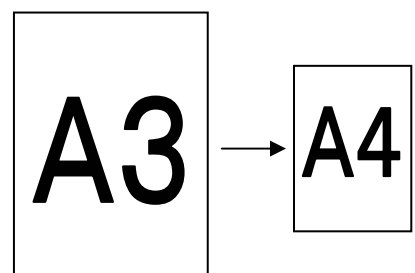
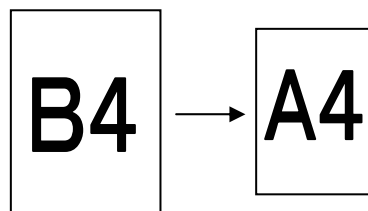
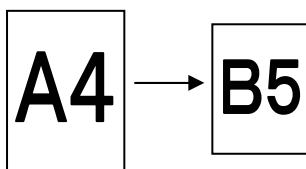
A4→B5

B4→B5

A3→B5

B4→A4

A3→A4

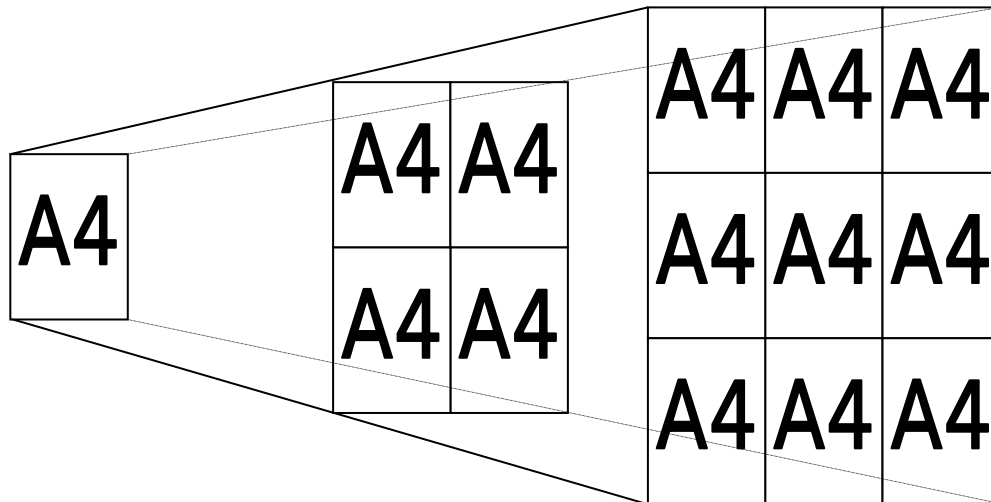


### C. 拡大・縮小印刷

ワード上で作成したものを印刷の段階で自由な拡大縮小率（％）で変更できる

### D. ポスター印刷

ワード上で作成したサイズの4倍、9倍、16倍で印刷できる機能



## 3. プリンタの設定を変えましょう

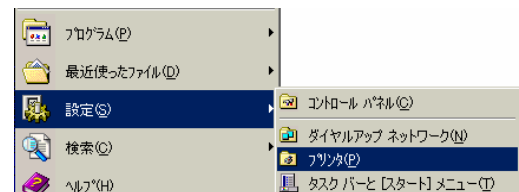
（注）等倍印刷の場合は、プリンタの設定を変更する必要はありません。

フィットページ印刷をする場合は、あらかじめプリンタの設定を変更しておく必要があります。

プリンタの設定方法は、プリンタの種類により異なりますが、今回は Canon の BJS700 の場合で説明します。

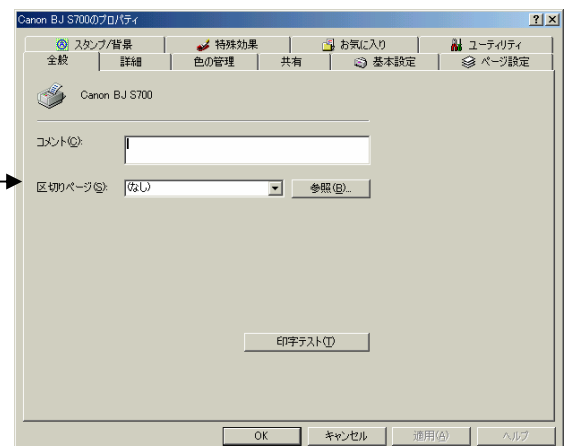
①「スタート」－「設定」－「プリンタ」を選択します。

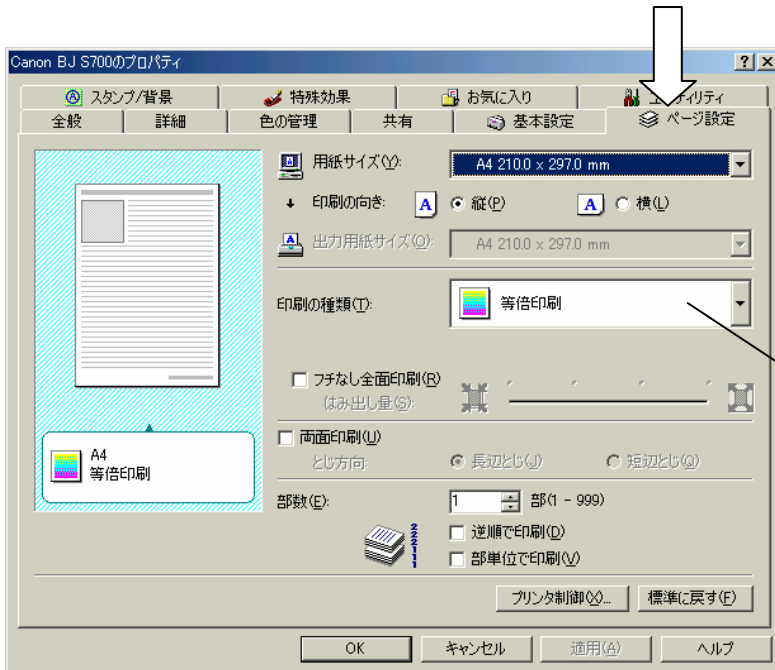
②プリンタのウィンドウの中にあるプリンタ名の書かれたアイコンを右クリックします。



③右クリックで出てくるメニューから「プロパティ」を選択します

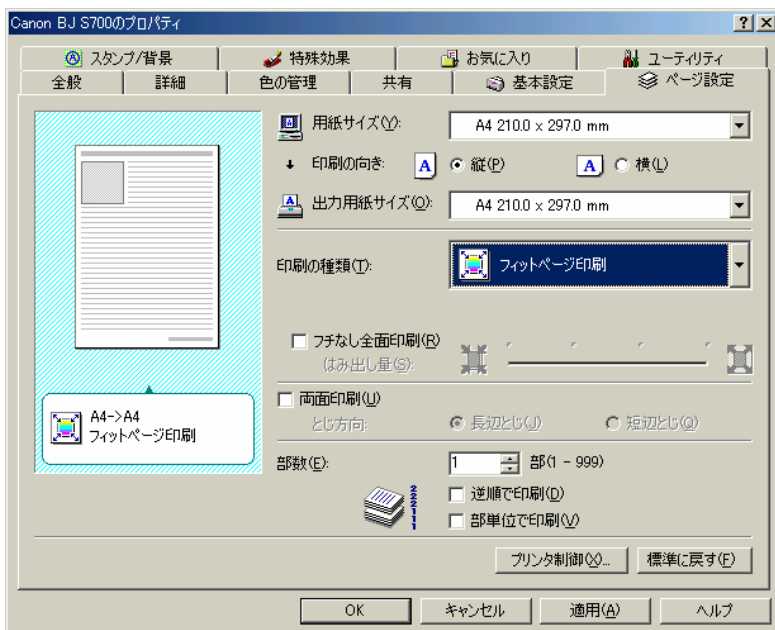
④プリンタのプロパティのウィンドウが現れます





⑤ ページ設定のタブシートを選択します。

⑥ 印刷の種類という部分を「等倍印刷」から「フィットページ印刷」に変更します。



⑦ フィットページ印刷に変更すると、用紙サイズの部分に2つの用紙サイズが表示されるようになります。

#### 用紙サイズ

ワード上での用紙サイズを選択します  
\*ここではA4の設定のままで問題ありません

#### 出力用紙サイズ

プリンタでの用紙サイズを選択します。  
\*ここではA4の設定のままで問題ありません。

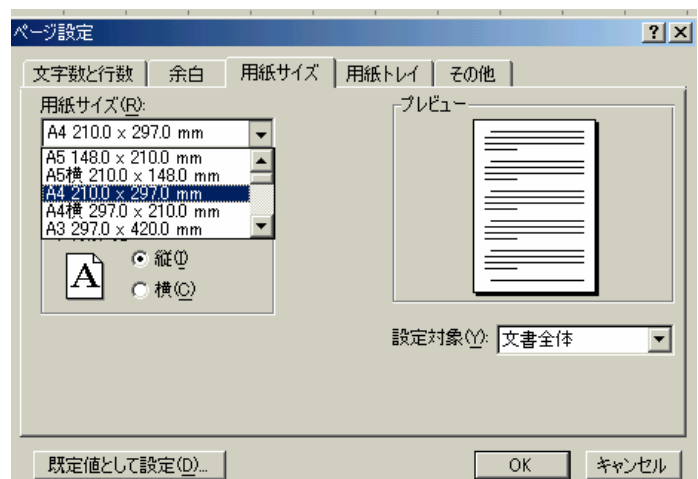
⑧ 「適用」ボタンをクリックしてから、「OK」ボタンをクリックします。(設定終了)

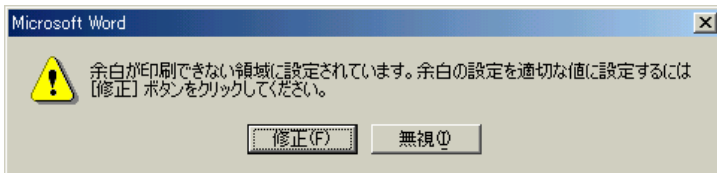
## 4. ワード上での用紙サイズを決めましょう

次はいよいよワードでの用紙サイズの設定です。ワードのメニューの「ファイル」から「ページ設定」を選択します。

「用紙サイズ」のタブシートの用紙サイズの部分をクリックすると、A4より大きなサイズの用紙が選択できるようになっていることを確認してください。

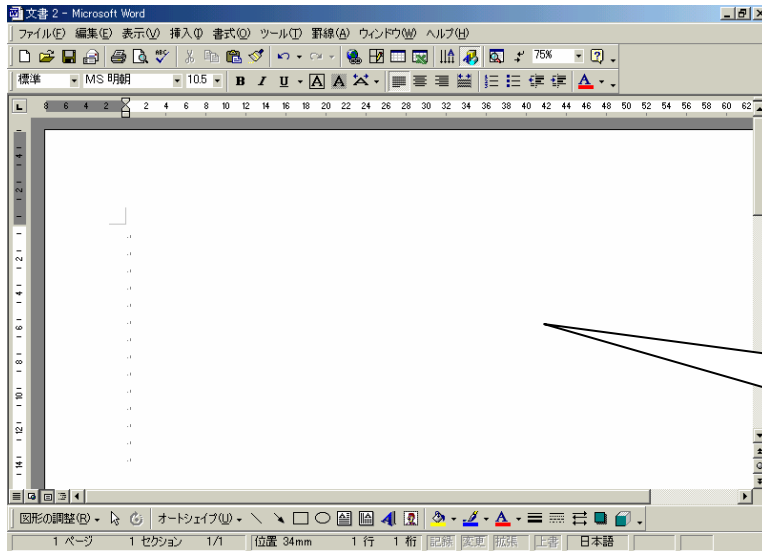
ここでは、A3の用紙のサイズを選択してみてください。





A 3に変更してOKボタンをクリックすると左のような表示がでます。これは、A 4からA 3に用紙を変更すると、「A 3標準の余白の大きさに変更しますか?」という意味です。

ここでは、余白は別途設定しますので、「無視」を選択します。



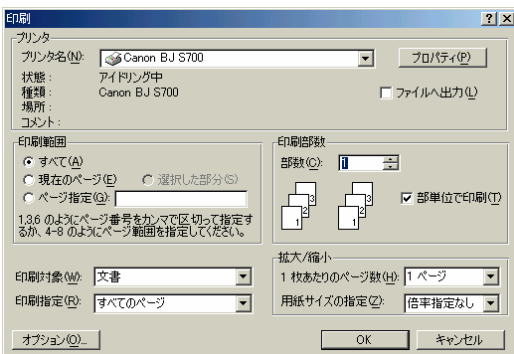
ワードの画面上の用紙の大きさはA 3になりました。

A 3の大きさにすることで、A 4の場合に比べ、多くの文字を書いたり、図を配置することができます。

紙いっぱいに文字やクリップアートを入れてみましょう

## 5. A3のサイズに書いたものをA4の紙に印刷してみましょう

A 3をA 4に印刷するということは、全体的に縮小されて印刷されるということです。そんなことから最初からワード上の用紙はA 4として当倍印刷したほうがよいのではと考えられると思いますが、A 3用紙で編集することで、より余裕をもって字や絵を編集することができるようになります。



①メニューの「ファイル」から「印刷」を選択します。

②プリンタ名の右側にある「プロパティ」というボタンをクリックします。

③プリンタのプロパティが表示されます。



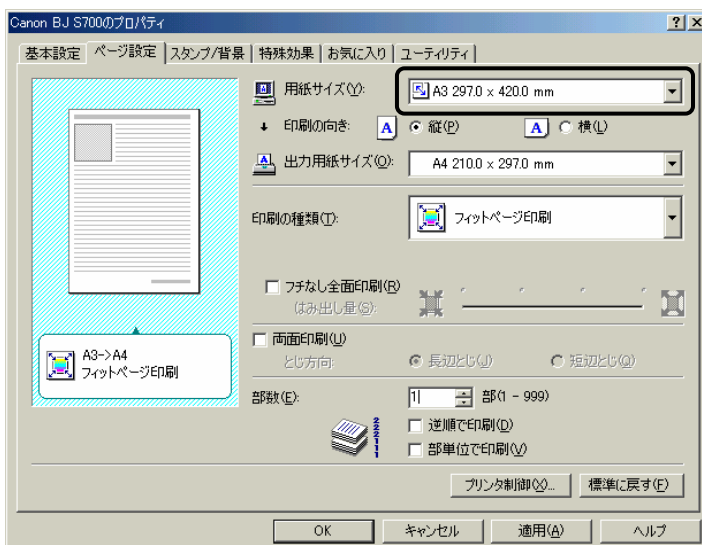
④「ページ設定」のタブシートを選択します。

⑤用紙サイズをA 4からA 3に変更します。

⑥左のプレビュー画面の下にA 3→A 4という表示にかわります。

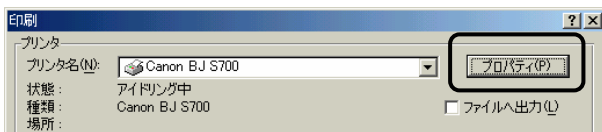
⑦「適用」ボタン、「OK」ボタンの順にクリックします。

⑧再び印刷の画面に戻ってきたら、「OK」ボタンを押して印刷してみましょう。

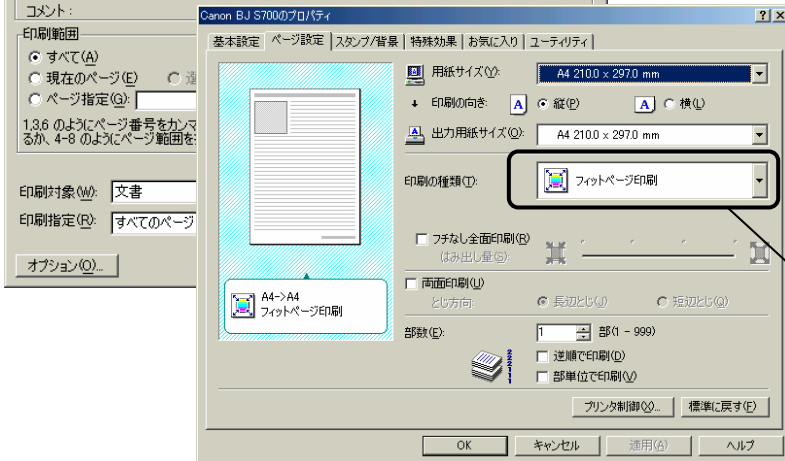


## 6. A4サイズに書いたものをポスター印刷で大きくしてみましょう。

- ① 新しい用紙を用意します。(新しい用紙はA4のサイズとなります)
- ② A4の用紙に文字やクリップアートを配置してみてください。
- ③ 「ファイル」－「印刷」を選択します。

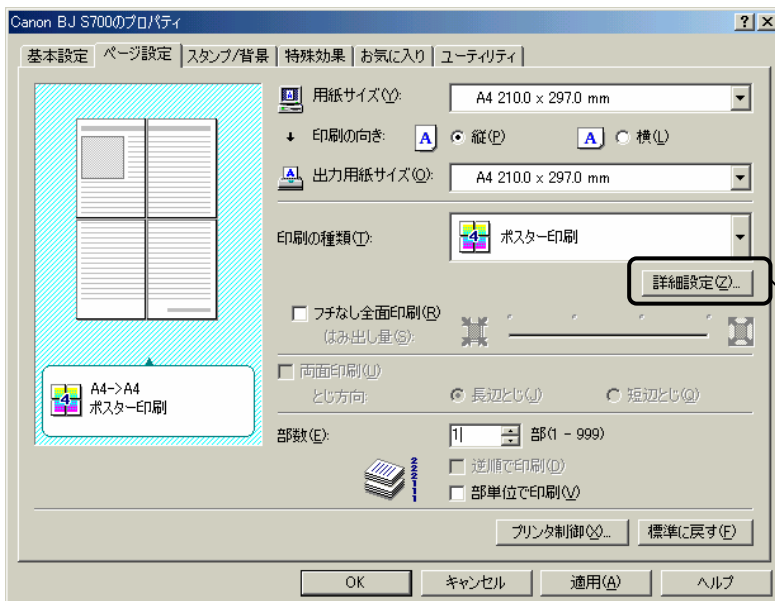


④プロパティをクリックします。



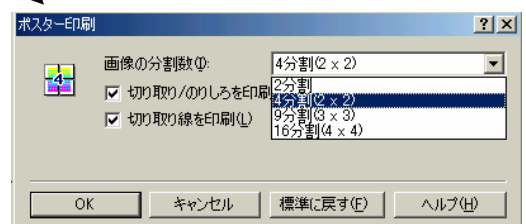
⑤プリンタのプロパティがでたら、「ページ設定」のタブシートを選択します。

⑥印刷の種類を「ポスター印刷」に変更します。



⑦「ポスター印刷」に変更することで、現れる「詳細設定」ボタンをクリックします。

⑧ポスター印刷の大きさと設定を決定し、OKボタンをクリックします。



⑨「適用」ボタン、「OK」ボタンの順でクリックします。

⑩印刷の画面に戻ってきたら、OKボタンを押して印刷を開始します。

### 大元のプリンタ設定と、その場のプリンタ設定の違い

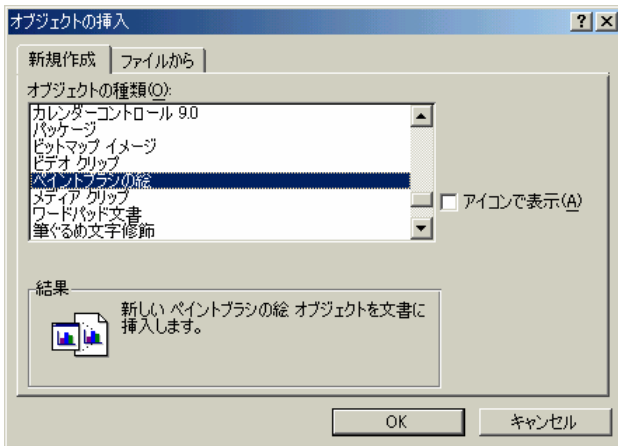
- 「スタート」－「設定」－「プリンタ」からプリンタを指定して右クリックから入るプロパティは大元のプリンタ設定です。この設定を変更すると、ワードの全ての文書だけでなく、他のソフトからの全ての印刷にかかわる設定も変更されます。
- ワードの「ファイル」－「印刷」から入るプロパティは、現在作成中の文書のみに適用されるプリンタ設定となります。

## 第2部 ワードで自由なイラストを書く方法

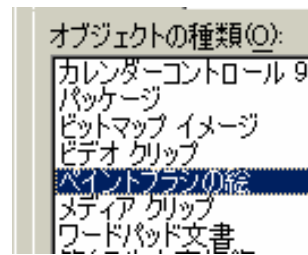
ワードのオートシェイプには、いろいろな形の図形が用意されていますが、絵を描こうとすると、なかなか難しいのが現実です。ワード上でペイントソフトをうまく使う方法について学習してみましょう。

### 1. ペイントのソフトをワード上で操作しよう

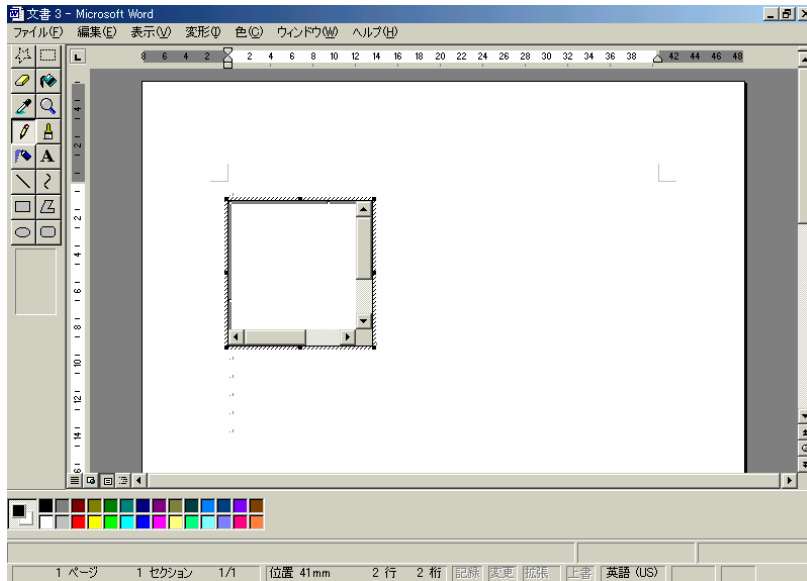
ワードのメニューから「挿入」－「オブジェクト」を選択します。



「オブジェクトの挿入」のウインドウが現れたら、オブジェクトの種類から「ペイントブラシの絵」を探して、マウスで選択します。



OKボタンをクリックすると以下のような画面となります。



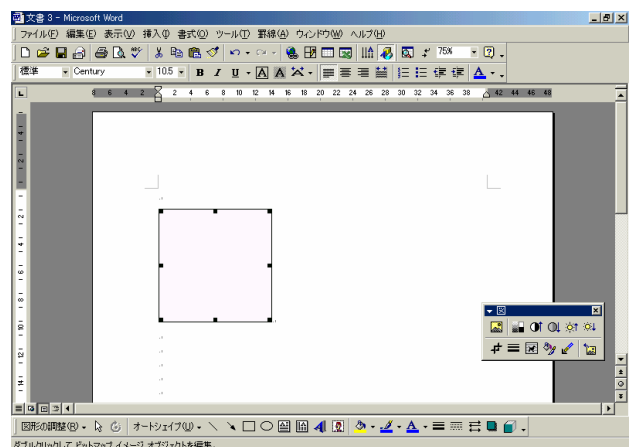
この画面の構成はちょっと変な感じですが、よく見ると、外側はペイントのソフトの画面、中はワードの画面というふうになっています。

用紙の中にある四角の部分が、ペイントで描くキャンバスとなります。

① 最初にキャンバスサイズを決めます。メニューの「変形」から「キャンバスの色とサイズ」を選択します。単位を「ピクセル」として幅と高さを共に 200 としてください。

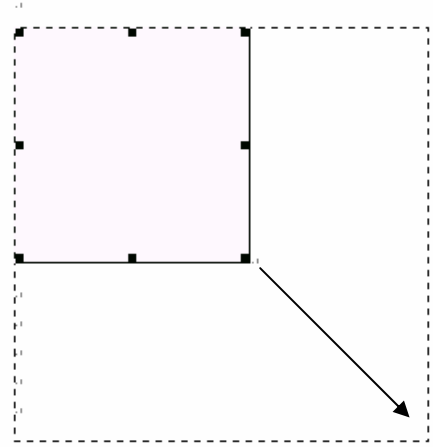
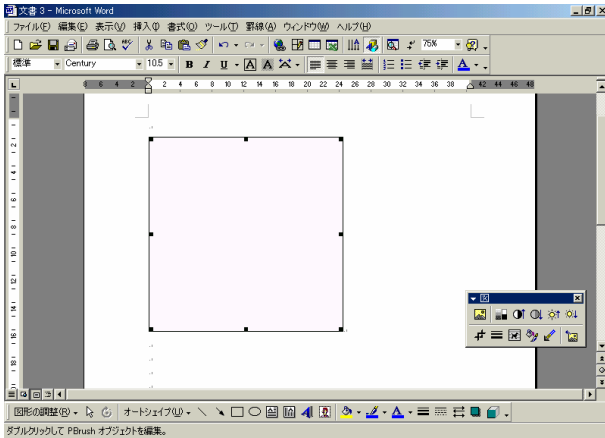
② ところが、キャンバスを大きくしても、四角い部分の大きさは大きくなりません。そこで、四角いエリア以外の白い部分でマウスをクリックします。そうすると、ワードの画面に戻ってきます。

③ 画面上には、見づらいですが、白い四角形があります。それを 1 回クリックして選択します。

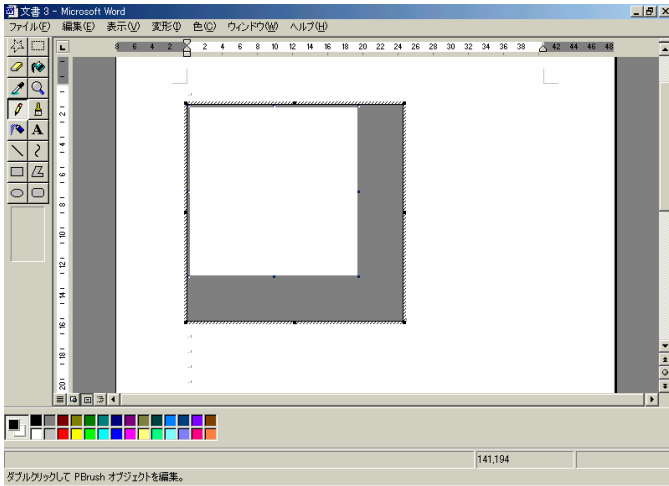




④ 4角の黒い四角形をマウスでドラッグして大きな四角形にします。



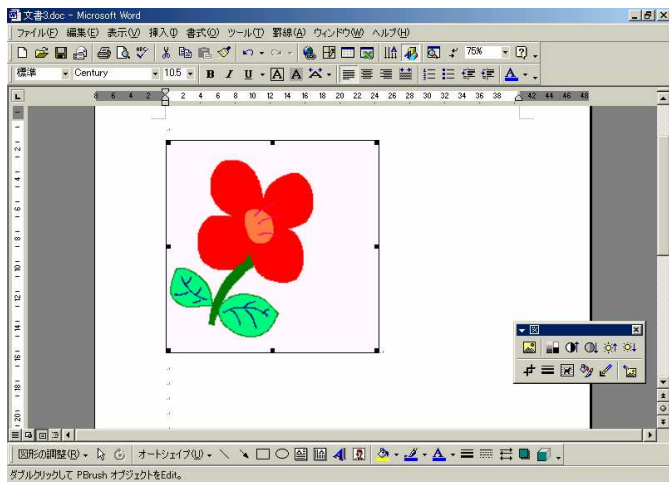
⑤ そうしたら、今度は四角形の真ん中でマウスをダブルクリックしてください。



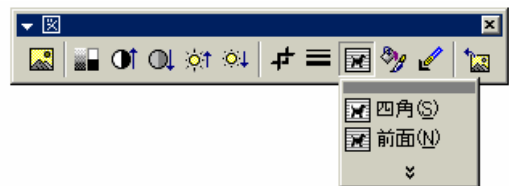
⑥ 今度は、キャンバスサイズ全体が見えるようになりました。

⑦ この状態でキャンバスに絵を描いてください。

⑧ 描き終わったら、四角以外の部分でマウスをクリックするとワードの画面に戻ってきます。



⑨ ワードに戻ってきたら、図の大きさを変更できます。また、図のツールバーから



レイアウトの「四角」を選択すると、図の周りは白い四角形になり、図をどこでも好きなところに配置できます。

再び、ペイントで編集したい場合は、図の上でダブルクリックすれば、ペイント画面となり編集が可能となります。

※応用として、クリップアートをコピーしてから、ペイントで貼り付ければ、クリップアートの図の編集も可能となります。